

# JR連合 政策News

第261号

2014年10月20日

第59回JR連合国会議員懇談会を開催

## 新たな議員懇体制を確立！

新たに副会長に尾立源幸氏、事務局長に小川淳也氏、幹事に泉健太氏が就任

JR連合は、10月9日朝、衆議院第二議員会館において、第59回国會議員懇談会を開催した。

懇談会には、高木義明会長、榛葉賀津也副会長、尾立源幸副会長、小川淳也事務局長、岸本周平幹事、広田一幹事、泉健太幹事など7名の国会議員と秘書8名、JR連合、JR単組代表者が討議を行うとともに取り組み方針の意思統一を行った。

高木会長は「集中豪雨や台風等による災害により鉄道をはじめとした公共輸送インフラに大きな被害が発生している。JRをはじめとする公共交通の持続的な形成に向けて全力で取り組んでいきたい」と力強く挨拶をおこなった。

JR連合を代表して松岡会長は、「自然災害や防災対策の強化、鉄道インフラ基盤の強化、地域公共交通の活性化等の内容を盛り込んだ政策プロジェクトの答申を策定した。今後、課題解決にむけて、議員懇各位には更なるご協力をお願いしたい」と述べた。

議事では、①JR連合国会議員懇談会の新体制②中長期政策プロジェクトの取り組み③次年度予算・税制改正の取り組み④当面する組織課題について意見交換を行った。

議員懇談会の新体制は、三役として会長に高木義明衆議院議員、副会長に榛葉賀津也参議院議員、尾立源幸参議院議員、事務局長に小川淳也衆議院議員が就任した。さらに新幹事に泉健太衆議院議員を選出した。

質疑では、JR三島・貨物経営安定化プロジェクトの答申、鉄道貨物のモーダルシフト推進の状況、集中豪雨や台風等の自然災害の状況などについて意見が出された。

JR連合は政策課題の解決、民主化闘争完遂に向けて、国会議員懇談会と連携した取り組みを行っていく。



以上